

川越市次世代育成支援対策地域協議会作業部会からの意見(平成24年9月20日)

資料1

基本目標5:子育てを地域で支える仕組づくりの推進

5-(1)地域における子育て支援サービスの充実

No.	事業名	所管課	地域協議会作業部会からの意見
1	学童保育事業	教育財務課	<ul style="list-style-type: none"> ・事業概要に「障害児が入室している保育室については、巡回指導の充実を図る」とあるが、障害児の受け入れ人数と巡回指導員の資質や資格、加配要件などについてどのような状況になっているのか。 ・受け入れた障害児に対する対応と、障害児を受け入れたことによる他の児童に対する対応はどうか。 ・非営利団体が開設する小学生から高等部までを預かる学童保育室があるが、市としてどのように関わっているのか。学校に併設された学童保育室に入っている障害児との棲み分けはどのように考えているのか。
3	病児・病後児保育事業	保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を13カ所としているが、病院を増やしていくのか、または新規の保育施設を設けるのか。
4	一時的(特定)保育事業	保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・以前より一時的に利用したい人が利用しやすくなったようである。目標事業量が50カ所、15,000人とあるがどのように考えているのか。
8	ショートステイ事業	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年4月から実施に向けて検討しているとのことだが、どのくらいの需要があるのか。

5-(2)保育サービスの充実

No.	事業名	所管課	地域協議会作業部会からの意見
4	土曜保育事業	保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・A評価であるが土曜保育を実施している保育園は増えていない。また、数の問題だけではなく給食等の中身の部分も平日と同様にすべきである。 ・早くニーズを把握して必要な対策してほしい。
5	産休明け保育事業	保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・実施することになったらどのようなスケジュールで行うのか。
10	認可外保育施設等の認可化支援	保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・認可外施設の中でも差があり、認可の基準を満たして保育しているところもあれば、保育の質が非常に悪いところもあると思うがどのように考えているのか。 ・認可化となれば経営の負担も減り、入園のハードルも下がることになるが、認可化についての指導等はしているのか。

5-(3)子どもの健全育成の取組

No.	事業名	所管課	地域協議会作業部会からの意見
1	子どもに関する条例又は宣言等	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・宣言等を作る過程が大事で子育てについて市民に浸透させる形で実施するのであれば意味がある。 ・子どもは10年経てば大人になるし、親も子育てしている時間は短いので即効性のある取組が必要である。 ・子どもの姿が少ないまちは衰退していくが、川越市は子どもが多く町を明るくしている。川越市は今後も子どもが増えていくという観点で考えていただきたい。 ・子どもというのは将来の活力を作っていく本当の源であり、そこを市として大切にしていこうという宣言であるので、国の計画に係らずあった方がよいし、宣言等があれば企業等に対しても川越市の子育ての考えを伝えられると思う。
10	児童館機能の整備	青少年課	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理公社に委託する形にしてどのように変わったのか。 ・遊び場として子どもが集まりやすい場にしてほしい。
17	地域子どもサポート推進事業	地域教育支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・地域によって上手く機能しているところとしていないところがある。3校区分くらいの広域の地区はやり方が難しい。ボランティアもなかなか集まらないので継続して実施していくのはとても大変である。 ・人と人や公民館とを繋ぐコーディネートが大事であり、そういったことを市民レベルで周知していかないといけない。